

# 映画から学ぶ医療と裁判員

於：ダイワロイネットホテル和歌山

弁護士 坂和章平

## 参考文献

『名作映画から学ぶ裁判員制度』—— **資料1～4**  
『SHOW - HEYシネマルーム1～24』

『太陽がいっぱい』（59年）  
『さらば、わが愛／霸王別姫』（93年）

邦画

『砂の器』（74年）  
『幸福の黄色いハンカチ』（77年）  
『人間の条件』（59～61年）  
『蒲田行進曲』（82年）  
『誰も知らない』（04年）

## 第1部 総論

### 第1 私のプロフィール 別紙のとおり

1949（昭和24）年 愛媛県松山市生まれ（団塊世代）  
中・高一貫受験 男子校、学生運動、  
司法試験、公害訴訟（10年） 都市再開発・まちづくり（26年間） 都市法政策 出版・講義、  
映画評論、旅行記（中国へ17回）

### 第2 私と映画

1. 小学時代（1955～61年） 『にあんちゃん』（59年）
2. 中学・高校時代（1961～67年）  
3本立て55円（洋画+日活）  
学校推薦（『ベン・ハー』など） 試写会時々
3. 大学時代（1967～71年）  
時々、名画座系（3本立て150円？）  
日活ロマンポルノ
4. 司法修習生 深夜映画+ビデオ数台（年末年始）
5. 超多忙時代
6. 自社ビル移転、ホームページ開設（2000～10年）  
映画評論執筆開始  
今や年間300本『シネマ1～24』出版  
・『シネマルーム5・17』 中国映画66本+83本  
・『シネマルーム8・19』 韓国映画22本+27本
7. 私が映画が好きな理由・・・？
8. 映画検定 キネマ旬報社・キネマ旬報映画総合研究所主催  
・『「映画検定」公式テキストブック』  
・『「映画検定」公式問題集』  
・4級合格（06年7月）  
・3級合格（07年1月）

### 第3 私の1本・私のベスト5

1. 私の1本 『サウンド・オブ・ミュージック』（高3）
2. 私のベスト5 —— **資料5**  
洋画  
『風と共に去りぬ』（39年）  
『ウエスト・サイド物語』（61年）  
『卒業』（67年）

### 第4 坂和流なぜ？なぜ？なぜ？

1. なぜ映画が面白いのか？  
人間の本性に迫る、人生の縮図、知らないことを体験、歴史や恋愛の勉強、夢と希望、元気の素
2. なぜ映画評論を書くか  
書かないと忘れる、書くことによって感動を記録、他者との議論のネタ、読者にも夢と希望と元気を与える
3. 映画から何を学ぶ？  
人の生き方、恋のやり方、歴史、法律、医学、その他
4. 何が好きか？  
人それぞれ、必ず好きなジャンルあり
5. 映画評論の何が面白いのか？  
映画の話題は老若男女に共通  
人間の本音に早く迫れる。本性が早く見れる、異なる意見、見方、感性を知る
6. こだわりがわかる！  
私のこだわりは？ あなたのこだわりは？  
面白い人がたくさん・・・

### 第5 坂和流映画評論の特徴（ユニーク性）

1. 弁護士の視点 —— **資料6の1～3**  
法廷のあり方、各種の法律上のテーマ  
その他（危機管理のシステム）
2. 都市法政策の講義、都市問題の実践からみる視点  
都市・住宅政策、公害
3. 歴史大好き人間の視点  
中国、韓国、ヨーロッパ中世
4. 文学大好き視点
5. 戦争映画検討の視点
6. 日本人論構築の視点（西欧や中国との対比）
7. 恋愛大好き、ピュアな少年の視点（？）
8. エロおやじの視点
9. 時事問題検討の視点

## 第2部 各論

### 第1 映画から学ぶ裁判(裁判員)

#### 1. 陪審映画あれこれ

##### (1) アメリカの陪審制度

- ・『十二人の怒れる男』(57年)
- ・『アラバマ物語』(62年)
- ・『ニューオーリンズ・トライアル』(03年)

##### (2) 日本の裁判員制度

- ・『12人の優しい日本人』(91年)
- ・『裁判員 決めるのはあなた』(03年)(330頁)

##### (3) これはショック、

ロシア版『12人の怒れる男』(07年)  
(21、215頁)

##### (4) 裁判員制度施行(2009年5月21日)を控えて

裁判員制度実施のための研修は役に立つの?  
法律用語の言い換えは?

#### 2. 法廷モノ・弁護士モノ映画あれこれ

##### (1) アメリカ

- ・『ザ・ファーム 法律事務所』(93年)
- ・『依頼人』(94年)
- ・『レインメーカー』(97年)
- ・『エリン・ブロコビッチ』(00年)(36頁)
- ・『ジャスティス』(02年)(194頁)
- ・『フィクサー』(07年)(238頁)

##### (2) 日本

- ・『事件』(78年)(52頁)
- ・『疑惑』(82年)(33頁)
- ・『それでもボクはやってない』(06年)(74頁)
- ・『HERO』(07年)(151頁)

#### 3. 死刑映画あれこれ

##### (1) 死刑制度・廃止論

- ・『ザ・ハリケーン』(99年)(41頁)
- ・『ライフ・オブ・デビット・ゲイル』(03年)  
(38頁)

##### (2) 死刑囚と看守

- ・『グリーンマイル』(99年)(34頁)
- ・『チョコレート』(01年)(43頁)

##### (3) 死刑囚との面会

- ・『私たちの幸せな時間』(06年)(99頁)
- ・『プレス(息/BREATH)』(07年)(61頁)
- ・『接吻』(06年)(126頁)

##### (4) 刑務官

- ・『13階段』(03年)(220頁)
- ・『休暇』(08年)(142頁)

#### 4. 映画からみる法律上の論点あれこれ

##### (1) 保険金詐欺

- ・『黒い家』(99年)(87頁)
- ・『黒い家』(07年)(韓国映画)(88頁)

##### (2) 二重処罰の禁止

- ・『ダブル・ジョパディー』(99年)(38頁)

##### (3) 加害者家族の保護

- ・『誰も守ってくれない』(08年)(22、258頁)

### 第2 映画から学ぶ医療 医療と裁判の接点

#### 1. 医療従事者必見の映画

- ・『白い巨塔』(66年)
- ・『ブラック・ジャック』
- ・『パッチ・アダムス』(98年)
- ・『チーム・バチスタの栄光』(08年)(129頁)
- ・『ジェネラル・ルージュの凱旋』(09年)

#### 2. 安楽死・尊厳死

- ・『ミリオンダラー・ベイビー』(04年)(212頁)
- ・『海を飛ぶ夢』(04年)(197頁)

#### 3. 医療保険制度

- ・『ジョンQ』(02年)(137頁)
- ・『シッコ』(07年)(269頁)
- ・NHK大河ドラマ『いのち』(86年) 三田佳子主演

#### 4. 優生保護法 人工妊娠中絶

- ・『ヴェラ・ドレイク』(04年)(335頁)
- 5. 心神喪失・心神耗弱(鑑定)
- ・『39 刑法三十九条』(99年)(86頁)
- ・『美しすぎる母』(07年)(369頁)

#### 6. 認知症・成年後見制度

- ・『きみに読む物語』(04年)(112頁)
- ・『私の頭の中の消しゴム』(04年)(137頁)
- ・『そうかもしれない』(05年)(343頁)
- ・『博士の愛した数式』(06年)(177頁)
- ・『明日の記憶』(06年)(172頁)
- ・『アウェイ・フロム・ハー 君を想う』(06年)(82頁)

#### 7. クローン人間

- ・『アダムー神の使い 悪魔の子』(04年)  
(108頁)

#### ・『アイランド』(05年)(136頁)

#### ・『バイオハザード』(07年)(423頁)

#### 8. 臓器移植

- ・『闇の子供たち』(08年)(153頁)
- ・『孤高のメス』(10年) ———— **資料8**

#### 9. 医師のモラル

- ・『わるいやつら』(80年)(22頁)

以上